



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 JUKI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6440 URL <https://www.juki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成川 敦
 問合せ先責任者 (役職名) エグゼクティブオフィサー (氏名) 鴨居田 聡 TEL 042-357-2211
 定時株主総会開催予定日 2025年3月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	95,185	0.5	△962	—	△3,327	—	△3,235	—
2023年12月期	94,750	△19.3	△2,699	—	△3,684	—	△7,035	—

(注) 包括利益 2024年12月期 △108百万円(—%) 2023年12月期 △4,631百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	△109.00	—	△10.3	△2.4	△1.0
2023年12月期	△238.54	—	△20.6	△2.6	△2.8

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 △139百万円 2023年12月期 191百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	142,219	32,234	21.9	1,049.72
2023年12月期	139,304	32,370	22.7	1,069.34

(参考) 自己資本 2024年12月期 31,214百万円 2023年12月期 31,597百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	9,371	△2	△4,147	13,146
2023年12月期	2,254	△2,751	2,456	7,168

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00	443	—	1.3
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00	—	29.7	—

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	105,000	10.8	2,000	—	1,000	—	1,000	—	33.7

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) JUKI (THAILAND) CO., LTD.

除外 4社(社名) JUKI AMERICAS HOLDING INC.、JUKI AUTOMATION SYSTEMS, INC.
東京重機国際貿易(上海)有限公司、JUKI家庭製品お客様センター株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	29,874,179株	2023年12月期	29,874,179株
② 期末自己株式数	2024年12月期	138,456株	2023年12月期	325,926株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	29,678,929株	2023年12月期	29,493,844株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	37,732	4.8	△4,603	—	△2,033	—	△2,510	—
2023年12月期	35,991	△41.5	△5,076	—	△3,734	—	△5,393	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	△84.58	—
2023年12月期	△182.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	105,269	20,519	19.5	690.05
2023年12月期	100,887	23,451	23.2	793.68

(参考) 自己資本 2024年12月期 20,519百万円 2023年12月期 23,451百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済環境、主要市場における政治情勢、為替相場の変動などが含まれます。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する概況	2
(2) 財政状態に関する概況	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済は、ロシア・ウクライナ紛争の長期化や中東紛争の継続等の地政学リスク、資源高や世界的なインフレ等による諸コストの高騰、中国経済の回復遅延や投資活動の抑制、新興国における外貨不足など、依然として先行き不透明な状況が続いております。一方、AI/IoT/5G/VR等技術革新の加速や、市場/顧客の変化に対応した新しいビジネスモデル/経営基盤の構築が求められております。

当社を取り巻く事業環境は、インド以西を中心とするアジア、中国などでの設備投資需要の拡大が見られる一方で、欧米での需要回復の遅れや新興国における外貨不足による設備投資の先送りが継続いたしました。

このような事業環境の中、当連結会計年度は、縫製機器は特に年央以降、アジア・中国での需要の伸びに加え、インド以西の市場が好調で、年率7%の増収となりました。一方で産業装置は中国を中心に売上が伸び悩みました。その結果売上高は951億8千5百万円(対前年比0.5%増)と前年比ほぼ横ばいとなりました。

利益面につきましては、第2四半期半ばから、在庫削減のための生産調整や在庫削減コストが発生しましたが、年央以降売上平準化などの施策の効果が浸透し始め、また円安の効果もあり、第4四半期には9四半期ぶりに営業利益9億7百万円(前年同期は1億7千1百万円の利益)、経常利益は11億1千7百万円(前年同期は5億6千7百万円の損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は13億1千5百万円(前年同期は29億7千2百万円の損失)とそろって黒字化しました。

なお、当連結会計年度の営業損失は9億6千2百万円(前年同期は26億9千9百万円の損失)、経常損失は33億2千7百万円(前年同期は36億8千4百万円の損失)となりました。

また、将来のスリムで高効率な事業構造を構築するため、中国の工場閉鎖と不動産売却、中国、米国、タイにおける販売会社の統合、政策保有株式の売却等を実施し、固定資産売却益等特別利益23億2千4百万円、事業構造改革費用等特別損失10億7百万円を計上しました。これにより親会社株主に帰属する当期純損失は32億3千5百万円(前年同期は70億3千5百万円の損失)となりました。

(単位：百万円)	2023年度 1Q-3Q	2024年度 1Q-3Q	2023年度 4Q	2024年度 4Q	2023年 年間	2024年 年間
売上高	67,546	67,435	27,204	27,750	94,750	95,185
売上総利益 [売上総利益率]	17,428 [25.8%]	18,260 [27.1%]	6,332 [23.3%]	7,463 [26.9%]	23,760 [25.1%]	25,723 [27.0%]
営業利益 [営業利益率]	△2,870 [—]	△1,869 [—]	171 [0.6%]	907 [3.3%]	△2,699 [—]	△962 [—]
経常利益 [経常利益率]	△3,117 [—]	△4,444 [—]	△567 [—]	1,117 [40%]	△3,684 [—]	△3,327 [—]
税引前利益	△3,344	△3,647	△1,232	1,637	△4,576	△2,010
当期純利益 [当期純利益率]	△4,062 [—]	△4,550 [—]	△2,972 [—]	1,315 [4.7%]	△7,035 [—]	△3,235 [—]
米ドル期中平均レート	139円	151円	147円	151円	141円	151円
ユーロ期中平均レート	150円	164円	159円	163円	152円	164円

② セグメント別の概況

(i) 縫製機器&システム事業

工業用ミシンの売上高は、ベトナム等のアジアや中国での需要が特に年央以降顕著で、また成長市場であるインドでも販売が好調で、縫製機器&システム事業全体の売上高は624億9千6百万円(対前年比7.4%増)となりました。

利益面は、期を追うごとに工業用ミシンの粗利が改善してきたことや、売上平準化施策などによる販売費の削減効果に、円安も手伝って、第4四半期にかけて大きく改善しましたが、セグメント損失(経常損失)は24億3千9百万円の損失(前年同期は33億円の損失)となり、赤字幅の縮小は9億円弱に留まりました。

(ii) 産業機器&システム事業

産業装置の売上は、中国を中心に売上が伸び悩み前年同期比減少しました。また、国内を中心とした受託加工等のグループ事業の売上も前年同期比低調に推移しました。この結果、産業機器&システム事業全体の売上高は323億8千5百万円(対前年同期比10.6%減)となりました。

利益面においては、利益率の高いIoT関連の売上が伸びたことや、円安やコスト構造改革の効果も手伝って、セグメント利益(経常利益)は7億5千7百万円(対前年同期比92.9%の増)となりました。

③ 次期の見通し

主力事業における事業環境の変化、サステナビリティ課題への対応など、経営基盤再構築のため、2029年度を最終年とする中期経営計画を策定し公表しました。

次期は、縫製・産機の二大事業の戦略転換を図る初年度となります。

縫製は昨年央以降のアジア・中国市場の需要増に加え、好調の続くインド以西、これに回復基調の米国市場が加わり、引き続き堅調に推移する見込みです。

産機は中心となる中国市場に底打ち感が見えつつあること、堅調な米国市場を背景に、最悪期を脱しつつあると見ています。

こうした状況を勘案し、連結業績予想は次のとおりとしております。

なお、為替レートは1米ドル=145円を前提としております。

連結業績の見通し (百万円)

区分	通期
売上高	105,000
営業利益	2,000
経常利益	1,000
親会社株主に帰属する当期純利益	1,000

(2) 財政状態に関する概況

(資産、負債及び純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

当連結会計年度においては、財務基盤の安定性をより一層高めることを目的として、売掛債権回転期間、在庫回転期間の圧縮を図ると共に、資金調達などにより、手元資金の増強を図りました。

その結果、当連結会計年度末の総資産は、現預金が増加する一方、売掛金が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ29億1千5百万円増加して1,422億1千9百万円となりました。負債は、買掛金が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ30億5千1百万円増加して1,099億8千5百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定が増加する一方で、純損失や配当金支払により利益剰余金が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ1億3千6百万円減少して322億3千4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の圧縮（減少）などにより、93億7千1百万円の収入（前年同期は22億5千4百万円の収入）と前年同期比70億円余りの増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入（中国工場不動産の売却15億円など）や投資有価証券の売却による収入8億円があった一方で、有形固定資産の取得による支出があったことなどにより、2百万円の支出（前年同期は27億5千1百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済などにより、41億4千7百万円の支出（前年同期は24億5千6百万円の収入）となりました。

これらの結果として、現金及び現金同等物は全連結会計年度より59億7千7百万円増加して、131億4千6百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率	28.2	27.3	25.3	22.7	21.9
時価ベースの自己資本比率	14.0	19.2	12.5	9.8	7.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	6.8	—	—	37.3	8.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	10.2	—	—	1.5	5.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ 3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、社員、会社、株主・投資家への平等な利益分配を基本とし、当期の業績に加え、賞与・給与等社員への還元、設備投資、開発投資及び情報システム投資を行っていくための内部留保とのバランスを勘案しつつ、安定的な配当による株主様への利益還元の充実に努めてまいります。

当期につきましては、厳しい業績に鑑み、誠に遺憾ながら期末配当を見送りさせていただきます。また、次期の配当につきましては、現時点での業績予想を前提に期末配当として1株当たり10円を実施する予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、将来の国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえながら検討を進めていく考えであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,199	13,170
受取手形、売掛金及び契約資産	36,169	31,562
商品及び製品	40,456	40,925
仕掛品	4,085	4,452
原材料及び貯蔵品	12,382	12,920
その他	2,984	3,006
貸倒引当金	△498	△651
流動資産合計	102,779	105,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,136	9,726
機械装置及び運搬具（純額）	3,354	3,035
工具、器具及び備品（純額）	1,237	807
土地	6,317	6,316
リース資産（純額）	498	1,085
建設仮勘定	85	264
その他	875	1,360
有形固定資産合計	22,505	22,596
無形固定資産		
ソフトウェア	991	2,965
ソフトウェア仮勘定	1,160	149
その他	955	907
無形固定資産合計	3,107	4,023
投資その他の資産		
投資有価証券	6,340	5,853
長期貸付金	46	25
長期前払費用	49	44
繰延税金資産	1,694	1,354
退職給付に係る資産	1,535	1,851
その他	1,743	1,607
貸倒引当金	△499	△521
投資その他の資産合計	10,911	10,215
固定資産合計	36,524	36,835
資産合計	139,304	142,219

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,075	9,401
電子記録債務	2,735	2,770
短期借入金	63,321	64,611
リース債務	105	215
未払金	1,463	1,084
未払費用	3,545	3,886
未払法人税等	481	365
契約負債	791	2,265
賞与引当金	8	7
設備関係支払手形	77	56
為替予約	598	374
その他	1,651	1,311
流動負債合計	80,854	86,352
固定負債		
長期借入金	19,123	15,858
リース債務	406	890
役員退職慰労引当金	47	49
退職給付に係る負債	5,034	4,868
その他	1,466	1,965
固定負債合計	26,079	23,632
負債合計	106,933	109,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,044	18,044
資本剰余金	1,894	1,798
利益剰余金	8,193	4,549
自己株式	△341	△143
株主資本合計	27,791	24,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	627	546
為替換算調整勘定	3,066	6,084
退職給付に係る調整累計額	112	334
その他の包括利益累計額合計	3,805	6,965
非支配株主持分	773	1,020
純資産合計	32,370	32,234
負債純資産合計	139,304	142,219

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	94,750	95,185
売上原価	70,990	69,461
売上総利益	23,760	25,723
販売費及び一般管理費	26,459	26,686
営業損失(△)	△2,699	△962
営業外収益		
受取利息	63	120
受取配当金	133	124
受取手数料	134	92
貸倒引当金戻入益	5	20
持分法による投資利益	191	—
助成金収入	125	102
リサイクル収入	143	121
その他	261	357
営業外収益合計	1,059	939
営業外費用		
支払利息	1,481	1,661
為替差損	443	1,365
持分法による投資損失	—	139
その他	119	138
営業外費用合計	2,044	3,304
経常損失(△)	△3,684	△3,327
特別利益		
固定資産売却益	16	1,610
投資有価証券売却益	73	522
持分変動利益	—	188
その他	—	2
特別利益合計	90	2,324
特別損失		
固定資産除売却損	40	118
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	183	—
事業構造改革費用	386	868
減損損失	369	—
災害による損失	2	19
特別損失合計	982	1,007
税金等調整前当期純損失(△)	△4,576	△2,010
法人税、住民税及び事業税	774	728
法人税等調整額	1,655	530
法人税等合計	2,430	1,259
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,006	△3,269
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	28	△34
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△7,035	△3,235

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純損失(△)	△7,006	△3,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145	△80
為替換算調整勘定	1,864	2,926
退職給付に係る調整額	210	193
持分法適用会社に対する持分相当額	155	122
その他の包括利益合計	2,374	3,161
包括利益	△4,631	△108
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,662	△74
非支配株主に係る包括利益	30	△33

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,044	1,972	15,816	△527	35,306	482	1,048	△99	1,431	743	37,482
当期変動額											
剰余金の配当			△587		△587						△587
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△7,035		△7,035						△7,035
自己株式の取得				△0	△0						△0
自己株式の処分		△78		186	108						108
連結範囲の変動					—						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	145	2,017	211	2,373	30	2,403
当期変動額合計	—	△78	△7,622	185	△7,515	145	2,017	211	2,373	30	△5,111
当期末残高	18,044	1,894	8,193	△341	27,791	627	3,066	112	3,805	773	32,370

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,044	1,894	8,193	△341	27,791	627	3,066	112	3,805	773	32,370
当期変動額											
剰余金の配当			△443		△443						△443
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,235		△3,235						△3,235
自己株式の取得				△0	△0						△0
自己株式の処分		△96		198	102						102
連結範囲の変動			33		33						33
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△81	3,018	222	3,160	246	3,407
当期変動額合計	—	△96	△3,644	198	△3,543	△81	3,018	222	3,160	246	△136
当期末残高	18,044	1,798	4,549	△143	24,248	546	6,084	334	6,965	1,020	32,234

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△4,576	△2,010
減価償却費	3,114	3,332
減損損失	369	—
事業構造改革費用	386	868
のれん償却額	14	14
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	278	122
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△48	△126
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△107	△76
受取利息及び受取配当金	△197	△245
支払利息	1,481	1,661
為替差損益 (△は益)	△98	△221
持分法による投資損益 (△は益)	△191	139
持分変動損益 (△は益)	—	△188
投資有価証券売却損益 (△は益)	△73	△521
有形及び無形固定資産除売却損益 (△は益)	23	△1,491
売上債権の増減額 (△は増加)	3,610	6,991
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,917	2,492
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,728	2,876
割引手形の増減額 (△は減少)	—	455
その他	△3,416	△1,926
小計	4,725	12,144
利息及び配当金の受取額	358	426
利息の支払額	△1,479	△1,660
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△963	△792
事業構造改革費用の支払額	△386	△746
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,254	9,371
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,579	△2,741
有形及び無形固定資産の売却による収入	73	1,848
投資有価証券の取得による支出	△572	△0
投資有価証券の売却による収入	307	840
貸付金の回収による収入	0	30
その他	19	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,751	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,074	2,622
長期借入れによる収入	11,673	4,640
長期借入金の返済による支出	△11,136	△10,838
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△585	△442
その他	△569	△128
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,456	△4,147
現金及び現金同等物に係る換算差額	297	671
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,257	5,894
現金及び現金同等物の期首残高	4,910	7,168
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	83
現金及び現金同等物の期末残高	7,168	13,146

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格等を勘案して決定しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	縫製機器 &システム 事業	産業機器 &システム 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	58,204	36,231	94,435	314	94,750	—	94,750
セグメント間の内部 売上高又は振替高	818	84	903	499	1,402	△1,402	—
計	59,023	36,315	95,339	814	96,153	△1,402	94,750
セグメント利益 又は損失(△)	△3,300	392	△2,907	82	△2,825	△858	△3,684
セグメント資産	76,824	54,031	130,855	3,037	133,892	5,411	139,304
その他の項目							
減価償却費(注4)	1,446	1,106	2,553	19	2,572	541	3,114
のれんの償却額	14	—	14	—	14	—	14
のれんの未償却残高	77	—	77	—	77	—	77
受取利息	58	5	63	137	200	△136	63
支払利息	1,138	428	1,566	—	1,566	△84	1,481
持分法投資利益	—	191	191	—	191	—	191
持分法適用会社への 投資額	—	3,562	3,562	—	3,562	—	3,562
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額(注4)	1,014	735	1,749	12	1,762	1,242	3,005

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理事業等を含んでおりません。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額△858百万円には、セグメント間取引消去△58百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△799百万円が含まれております。全社損益は、主に各報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用及び各報告セグメントに帰属しない為替差損益等であります。

(2)セグメント資産の調整額5,411百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産10,738百万円、セグメント間債権の相殺消去△1,832百万円、当社管理部門に対する債権の相殺消去△3,408百万円が含まれております。全社資産は、主に各報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

- (3)減価償却費の調整額541百万円は、各報告セグメントに帰属しない当社での管理部門に係る減価償却費であります。
- (4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,242百万円は、各報告セグメントに帰属しない当社での設備投資額であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 4 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれており、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	縫製機器 &システム 事業	産業機器 &システム 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	62,496	32,385	94,881	304	95,185	—	95,185
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,079	56	1,136	483	1,620	△1,620	—
計	63,575	32,441	96,017	787	96,805	△1,620	95,185
セグメント利益 又は損失(△)	△2,439	757	△1,681	△2	△1,684	△1,643	△3,327
セグメント資産	81,654	47,003	128,657	525	129,182	13,037	142,219
その他の項目							
減価償却費(注4)	1,455	1,110	2,566	14	2,581	751	3,332
のれんの償却額	14	—	14	—	14	—	14
のれんの未償却残高	63	—	63	—	63	—	63
受取利息	90	34	125	42	167	△47	120
支払利息	1,276	409	1,685	0	1,685	△24	1,661
持分法投資損失	—	139	139	—	139	—	139
持分法適用会社への 投資額	—	3,562	3,562	—	3,562	—	3,562
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額(注4)	1,344	1,071	2,415	3	2,419	1,508	3,928

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理事業等を含んでおりません。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,643百万円には、セグメント間取引消去64百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△1,707百万円が含まれております。全社損益は、主に各報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用及び各報告セグメントに帰属しない為替差損益等であります。
- (2)セグメント資産の調整額13,037百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産18,021百万円、セグメント間債権の相殺消去△173百万円、当社管理部門に対する債権の相殺消去△3,266百万円が含まれております。全社資産は、主に各報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- (3)減価償却費の調整額751百万円は、各報告セグメントに帰属しない当社での管理部門に係る減価償却費であります。
- (4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,508百万円は、各報告セグメントに帰属しない当社での設備投資額であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 4 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれており、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	中国	米州	アメリカ	インド	欧州	その他	合計
17,901	18,630	19,964	2,796	13,450	7,387	13,304	1,315	94,750

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	その他	合計
18,522	1,836	2,146	22,505

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	中国	米州	アメリカ	インド	欧州	その他	合計
16,623	21,411	19,240	3,153	12,875	9,978	10,234	1,667	95,185

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「アジア」に含めておりました「インド」は連結損益計算書の売上高の金額の10%を超えたため、当連結会計年度より独立掲記しております。これに伴い、前連結会計年度の表示の組替を行っておりません。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	その他	合計
18,337	1,475	2,784	22,596

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	縫製機器& システム事業	産業機器& システム事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	369	—	—	—	369

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日
1株当たり純資産額	1,069.34円	1,049.72円
1株当たり当期純損失(△)	△238.54円	△109.00円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△7,035 百万円	△3,235 百万円
普通株式に帰属しない金額	— 百万円	— 百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△7,035 百万円	△3,235 百万円
普通株式の期中平均株式数	29,493,844 株	29,678,929 株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 2023年12月31日	当連結会計年度 2024年12月31日
純資産の部の合計	32,370 百万円	32,234 百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	773 百万円	1,020 百万円
(うち非支配株主持分)	773 百万円	1,020 百万円
普通株式に係る期末の純資産額	31,597 百万円	31,214 百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	29,548,253 株	29,735,723 株

(重要な後発事象)

(報告セグメントの変更)

当社は、2025年12月期より、縫製機器事業の顧客ニーズの変化、特に自動化ニーズの高まりの対応として、縫製機器事業の体制強化を図るため、従来「産業機器&システム事業」の区分に含めていた「システム・自動化部門」を「縫製機器&システム事業」の区分に変更することとしました。